

# Sophians Now

SOPHIA ALUMNI ASSOCIATION  
7-1,KIOICHO,CHIYODA-KU,TOKYO 102-8554 JAPAN

上智大学ソフィア会  
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 TEL 03-3238-3041 FAX 03-3238-3028  
ソフィア会ホームページ <http://www.sophiakai.gr.jp/> E-mail:jimukyoku@sophiakai.gr.jp  
発行/上智大学ソフィア会 発行人/和泉法夫 編集人/風間 烈 浜村倫子 発行日/2010年4月26日



春季全国代議員会  
Report

## 最高議決機関変更!

# 春の全国代議員会 満場一致で決議

4月17日(土)に春季全国代議員会を開催。役員を選出、会則の変更、予算の承認といったソフィア会でもっとも重要な事柄を決める最高議決機関を、会員総会から全国代議員会に変更する案件および次期会長・副会長・監事・代議員候補選出のための常設(任期3年)の選考委員会設置が満場一致で可決。あわせてソフィア会の会則改定案も決議された。この代議員会で決議された案件は5月21日の会員向け事前説明会を経て、5月30日の会員総会で最終承認の運びとなります。

昨年10月に開催された秋季全国代議員会で、ソフィア会最高議決機関変更の検討チーム設置が承認され、その場で8名の代議員と5名の常任委員からなる13名の検討チームを選出。以来、検討チームは月1回のペースで討議を重ね、この3月に常任委員会および全国代議員会宛に答申書を提出しました。

## 熱気あふれる 「アンコールワット展」



昨年8月以来全国展開されている「アンコールワット展」が大盛況です。すでに、三重、京都、東京、山梨、石川での展覧会が終了し、現在、岡山で開催中。その後、群馬、福岡、熊本、大分へ巡回予定です。東京の三越本店と山梨の県立博物館での展覧会

では、ともに入場者数が新記録であったとのうれしいニュースも届きました。

展示品は、シハヌーク・イオン博物館が所蔵している廃仏274体からの11点。プノンペン国立博物館所蔵の彫像56点。カンボジア版ラーマーヤ物語の絵画など。特に、廃仏11点は、上智大学アンコール遺跡国際調査団の団長である石澤学長が、カンボジアの現地で専門家養成の一環として考古発掘中に発見されたものです。

今回の「アンコールワット展」で学術監修をされている学長は各地の展覧会場に一度は足を運ばれて、解説・講演をされていますが、現地のソフィア会も学長の講演日程に合わせて、ソフィアと学長の懇親会をもうけ、また、ソフィア会が組織されていない地域では、新たにソフィア会の組成に取り組む動きがあることもうれしいニュースです。開催地のソフィアンの皆さまには、この展覧会が成功裡に終わりますよう、ぜひともサポートいただければと思います。

### CONTENTS

- P1 最高議決機関変更  
熱気あふれる「アンコールワット展」
- P2~3 全国代議員会レポート  
ミソ日本グランプリ、ミス・ユニバース・ジャパンはともにソフィア  
学位授与式 ようこそソフィア会へ
- P4 ますます充実! ソフィア会ホームページ  
2009年11月卒業生意識調査
- P5 創立100周年関連記念企画 「ローマの旅6日間」  
第2回地域ソフィア会全国大会
- P6 オールソフィアンのクリスマス2009  
井上ひさしさん逝く
- P7~10 ALL SOPHIAN'S FESTIVAL 2010
- P11 母校への貢献
- P12~14 ソフィアンの広場
- P15~16 News & Information



## 会員総会で承認へ

答申書のポイントは、年に2回開催される全国代議員会を最高議決機関として議案の実質討議を十分におこない、かつ母校の状況変化に迅速に対応すること。ただし、代議員の数やその選出方法についても見直しを必要とするというものでした。

この答申書にもとづいて、常任委員会は最高議決機関変更に関する趣意書を作成し、事前に代議員に賛同するか否かの意見を伺いました。趣意書への賛同者は376名、賛同できない者8名、賛否の表明なし17名。代議員会ではこの結果もふまえて議論されました。

来年の春以降の新代議員の数と選出方法については、上述の検討チームが引き続き検討し、秋の全国代議員会に最終答申。また、この際に常設の選考委員会のメンバーが選定されます。



石澤学長による解説  
(東京・三越会場のジャヤヴァルマ像前にて)

2001年にいわゆるクディム274体の廃仏を発見してからの石澤学長の活動の軌跡、すなわち2002年の有楽町マリオンでの緊急シンポジウム開催、2007年のシハヌーク・イオン博物館と西参道第1工区完成記念式典、2009年のインドシナ考古学のメッカであるフランス極東学院における廃仏発掘の報告と研究成果発表という一連の流れを見ると、この「アンコールワット展」は石澤学長のアンコール遺跡研究の集大成と位置づけられると思われます。その間に学長がエネルギーを注いでこられた多数の著書出版、講演・シンポジウムの開催、テレビ・ラジオへの出演、アンコール遺跡学術ツアーでの解説など広範囲にわたる活動に思いを馳せて展示品を鑑賞していただければと思います。

### 【今後の巡回日程】

- 【岡山】岡山県立美術館 2010年4月20日~5月30日
- 【群馬】群馬県立近代美術館 2010年6月5日~7月4日
- 【福岡】福岡市博物館 2010年7月10日~8月29日
- 【熊本】熊本県立博物館 2010年10月19日~12月5日



山梨での講演会の模様



# 創立100周年に向け 12万人体制のソフィア会へ



## 在学生を準会員に！学生課外活動特別支援800万円を決議

ソフィア会は4月17日(土)午後3時から、上智大学L号館(中央図書館総合研究棟)921会議室で、2010年上智大学ソフィア会春季全国代議員会を開催。当日は、全国の代議員約180名が出席。熱気あふれる討議を経て、在学生をソフィア会の準会員とする件や学生課外活動特別支援金800万円を支援する議案等が満場一致で承認されました。

### 6つの2010年度重点施策を提唱

代議員会では冒頭、和泉法夫ソフィア会会長が挨拶。2013年創立100周年に向けて12万人体制のソフィア会として2009年度に実施してきたこと、および2010年度の重点施策についてサマリー。2010年度の重点施策として、6つの項目を説明。特に「上智大学の100周年記念事業への積極的参画と募金協力強化」として創立100周年の2013年度までに募金目標である10億5,000万円(現在約50%達成)を達成するため、団体募金の推進と募金協力の広報強化を図ることなどを提案しました(3ページ参照)。

### 卒業生はソフィアファミリー

続いて、来賓として出席された石澤良昭上智大学学長が挨拶。社会で活躍する卒業生への感謝の言葉とともに「卒業生はソフィアファミリー。いつでも大学に戻ってきてほしい。図書館、コミカレ等参加できることがいっぱいあります」と述べられました。また山岡三治上智学院総務担当理事から、韓国の大学や女子高との交流など、大学の新しい取り組みについて紹介がありました。

## 2010年度定時会員総会 のご案内

日時:  
2010年5月30日(日)午前11時～  
場所:  
上智大学10号館講堂

### 議題:【審議事項】

- 1.最高議決機関変更
- 2.在学生を上智大学ソフィア会の準会員とする件
- 3.次期会長・副会長、監事、代議員候補者選出のための常設(任期3年)の選考委員会設置
- 4.上記事項に伴う会則改定
- 5.2009年度決算報告と2010年度予算案について
- 6.学生課外活動特別支援について
- 7.推薦会員について
- その他



会員総会に先立ち審議事項についての事前説明会を  
5月21日(金)18:30～11号館7階で開催いたします。

### 在学生をソフィア会の準会員に

今回の代議員会では、議題として①最高議決機関変更、②在学生を上智大学ソフィア会の準会員とする件、③役員選出のための常設の選考委員会設置、④上記事項に伴う会則改定、⑤2009年度決算および2010年度予算、⑥学生課外活動特別支援について、等が和泉会長から提案され、それぞれの議案について活発な質疑応答が行われ、満場一致で承認されました(議案の趣旨は1ページおよび下欄参照)。また報告事項として、星島明光前事務局主事(1968経経)を常任委員にする件や、2010オールソフィアンの集い(ASF)準備状況説明、次世代活性化委員会活動などが各担当委員より報告されました。

## 決議された議案と趣旨

- ① 最高議決機関変更(会員総会から代議員会へ)  
1ページ参照
- ② 在学生を上智大学ソフィア会の準会員とする件  
以下の理由により提案。①学生は在籍中にすでに毎年5千円のソフィア会費を積み立てている、②学生支援のための具体策を学生とともに検討したい、③潜在的会員である学生に対して、ソフィア会の認知度を高めたい。
- ③ 次期役員(会長・副会長、監事、代議員)選出のための常設の選考委員会設置  
最高議決機関を全国代議員会に変更するには、代議員の選出方法の見直しも重要課題。常設の選考委員会(任期3年)を設置し、候補者を選出したい。具体的な委員会のメンバーは10月の秋季全国代議員会で提案。
- ④ 上記事項に伴う会則改定  
「最高議決機関変更」および「在学生を準会員とする件」に伴う会則改定を提案。
- ⑤ 2009年度決算報告と2010年度予算案  
3ページ参照
- ⑥ 学生課外活動特別支援  
ソフィア会各組織の経費節減努力や、ソフィアズ・カード取入などで生じた800万円を学生支援とし、厳しい経済環境のなかで課外活動に励んでいる課外活動団体、体育会団体、音楽協議会等に所属する学生たちの支援にあてる。
- ⑦ 新規登録団体(地域・各種ソフィア会)について  
ソフィアズ・ネット、ソフィア経済人倶楽部 2団体の登録
- ⑧ 推薦会員について  
丹羽(永吉)佳子さん(外露 1979年4月～1881年3月在籍)を推薦



林 史乃さん 写真提供 ミス日本コンテスト事務局

## 2010年度ミス日本グランプリ、 2010 ミス・ユニバース・ジャパンは ともにソフィアン

2010年度の「ミス日本グランプリ決定コンテスト」で、文学部哲学科4年 林 史乃さんがグランプリに輝きました。林さんは香川県出身で、趣味は読書と映画鑑賞。特技はピアノと声楽で、将来は吉永小百合さんのように凛とした、穏やかで温かい女優を目指しているとのこと。

さらに、「世界一の美女」を目指す女性を輩出する「2010 ミス・ユニバース・ジャパン」では、外国語学部ポルトガル語学科卒業で、元・大分市役所職員の板井麻衣子さんが2010 ミス・ユニバース・ジャパンに輝きました。板井さんは大学卒業後、故郷の大分に戻って市役所教育総務課に勤務していましたが、世界に出てもっと深い世界を見たいと、ミス・ユニバース・ジャパンに応募したそうです。選考会では個性に富んだパフォーマンスを披露し、見事「日本一の美女」に選出されました。



坂井麻衣子さん Photo by Leslie Kee

- 1 上智大学の100周年記念事業への積極的参画と募金協力強化**
  - 2013年度までに10億5000万円募金(現在約50%達成)に向けて団体募金の推進と募金協力の広報強化
  - 平成卒業生等のソフィア会行事や地域・各種ソフィア会への協力・連携
  - 募金グッズ/ショッピングアフィリエイト/ASF,ASC等イベントを通じて裾野拡大
  - 上智大学の100周年記念事業部会に卒業生の参画
  - 大学との連携強化
- 2 地域・各種ソフィア活動に対する連携・支援体制を強化**
  - 地域ソフィア会第2回全国大会実施によるネットワーク強化(11月6日大阪開催 ホスト関西ソフィア会)
  - 地域各種ソフィア会へ各種協力の強化(定期便・事務局へのIT支援ツール)
  - アンコールワット展はじめ大学行事と連携しての支援強化
  - 会員データベースの機能強化によるサービス拡充
- 3 学生をソフィア会準会員とし、学生支援態勢強化と学生との連携企画の充実**
  - 就活や課外活動に対する支援態勢強化
  - 課外活動特別支援800万円(2009年度支出)/課外活動特別支援審査委員会設立
  - 創立100周年記念事業2010年度ソフィアルネッサンス連続講演会実施
  - 学生との連携企画ASF/ASC等
  - 学生への広報強化
- 4 ソフィア会活動の迅速化活発化に向けて事務局体制の強化**
  - 常勤3名体制の確立
  - ITインフラ強化による事務効率化
- 5 ソフィア会の健全な発展に向けて維持会費(任意)の協力依頼を強化。**
  - 2000人600万円
- 6 未来に向けてソフィア会基金として年間1000万円積み立てを継続してソフィア会基盤を強化する**
  - 2010年度末積立基金4億3500万円目標

単位：円

項目	2009年度予算	2010年度予算
<b>【収入の部】</b>		
1 積立金徴収額	52,550,000	54,000,000
2 入会金収入	100,000	100,000
3 維持会費(任意)収入	6,000,000	6,000,000
4 積立金利息収入	3,900,000	4,200,000
5 カード手数料収入	7,500,000	5,500,000
6 クラブ使用料収入	3,500,000	2,800,000
7 受取利息	20,000	20,000
8 その他収入	2,500,000	1,400,000
<b>収入計(a)</b>	<b>76,070,000</b>	<b>74,020,000</b>
<b>【経常支出の部】</b>		
<b>1 事務局費</b>		
事務局費用	21,250,000	19,700,000
<b>2 事業費</b>		
①広報費・会報・ホームページ	9,990,000	6,400,000
②ソフィアズクラブ	5,570,000	5,270,000
③創立100周年記念募金	11,000,000	14,000,000
④ASF運営費	4,000,000	4,000,000
⑤ソフィアズカード推進費	310,000	300,000
⑥地域・各種ソフィア会連携推進費	3,500,000	3,900,000
⑦学生支援事業	3,680,000	3,280,000
⑧その他行事費	1,770,000	1,420,000
⑨ITインフラ支援費		3,500,000
<b>3 予備費</b>	<b>5,000,000</b>	<b>2,250,000</b>
<b>4 基金積立額(s)</b>	<b>10,000,000</b>	<b>10,000,000</b>
<b>経常支出計(b)</b>	<b>76,070,000</b>	<b>74,020,000</b>
<b>積立金</b>		
期首積立額(d)	415,112,823	426,139,404
基金積立額(e=s)	10,000,000	10,000,000
当期収支差額の積立(f=a-b)	0	0
期末積立額(g=d+e+f)	425,112,823	436,139,404

2010年度期首積立額は、2009年度決算速報値に基づく値であり確定時点で、多少の変動があります。

# 卒業生の皆さま、ようこそソフィア会へ!

3月26日に学位授与式。2600人が卒業。



記念撮影で盛り上がる卒業生たち



第一回学長賞が授与された

2009年度の学部学位授与式が3月26日(金)10:15から、有楽町の東京国際フォーラムAホールで行われました。今年の学部卒業生は約2200名。

式はカトリックセンターのセンター長である小山英之神父による祝福の後、神学部をはじめ8学部の代表者に学位記が授与されました。つづいて、石澤良昭上智大学長の式辞、高祖敏明上智学院理事長、和泉法夫ソフィア会会長が祝辞。卒業生を代表して国際教養学部の吉江弘和さんが謝辞を述べました。

さらに、創立100周年記念事業の一環として新設された第一回学長賞の授与があり、外国語学部ロシア語学科の高橋尚子さんが、「第一回模擬国連会議世界大会」に日本代表団初代団長として参加し、国際交流に貢献したことが評価され受賞しました。最後に全員の校歌斉唱で閉式。また大学院の修了者約420名への学位授与式は13時から学内の10号館講堂で行われました。

卒業生には大学から生涯メールアドレスが贈られます。新たなソフィアンを迎えて、現在12万人を超えるソフィア会のネットワークはますます広がり、新世代の活躍が期待できそうです。



卒業生を囲んで後輩たちがお祝い

## 卒業生に贈る言葉

### 夢と希望に挑戦を

上智大学学長 石澤良昭



学長として皆さんに3つのことをお願いしたいと思います。1つは、「惜しみない奉仕の精神」を社会の中で実践していただきたい。上智大学は教育目標として「Men and women for Others, with Others」を掲げています。広く世界に目を向けて、社会的な弱者のために奉仕できるソフィアンであってほしいのです。2つ目は、地球市民ソフィアンとして、国境のない信頼関係の構築に努めてください。異なる文化をもった人たちと友人として隣人として接してください。そして3つ目は、皆さんの夢と希望に、果敢に挑戦してください。自分の気持ちを大切に、足元を見つめてください。夢と希望は、地道に努力を重ね、一歩ずつ行動すること、そして決してあきらめないことでもたらされると信じています。

### 新しい時代を創る気概をもって

ソフィア会会長 和泉法夫



今日から皆さんは、全世界12万人を超える同窓会であるソフィア会の新会員です。卒業後はぜひソフィア会の活動にご参加ください。厳しい社会環境の中での船出ですが、皆さんには素晴らしい二つの利点があります。一つは、今は価値観や構造の大転換期であり、若い世代が活躍できる時代だということです。歴史的転換点では新鮮な発想を持つ人の力が必要で、明治維新という近代日本の礎を作り上げる改革を主導したのは、皆さんと同世代の若者でした。もう一つは、上智大学で学んだことです。「ヒューマニズムと国際性」という建学以来の精神の中で勉強してきたことは、これからの心豊かな社会、持続可能な社会づくりに必ず生かされます。新しい時代を創る気概と夢を持ち、社会に貢献する人材として活躍されることを願っています。





# ますます充実! ソフィア会ホームページ

2013年の上智大学創立100周年に向けて、昨年、新たに作成したホームページ「上智大学ソフィア会 ASCAムーブメント(オールソフィアンの100周年ムーブメント)」と「上智大学ソフィア会ホームページ」を統合して、より皆さまに使いやすいホームページに進化します。

- 1 カテゴリで最新情報を表示。新着情報が見やすくなります
- 2 イベントカレンダーと新着情報が連携。最新イベントをわかりやすくします
- 3 検索エンジンにGoogleを採用します
- 4 簡単にホームページを更新できるシステム「MovableType」を導入

今後は、新規コーナー(カテゴリ)の設置が簡単になり、更新や運用管理が簡単になりますので、地域・各種ソフィア会でご利用いただき、各ソフィア会活動の活性化につながればと思います。

## ご存知ですか?「Twitter」

### sophiakaiをぜひフォローしてください

ホームページやメールニュース以外に、上智大学ソフィア会ではTwitterでも最新情報を投稿しています(<http://twitter.com/sophiakai/>)。

メールニュースは2週間に一度という頻度ですが、Twitterでソフィア会をフォローすれば、上智大学やソフィア会の最新情報が逐次届く仕組みになっていますので、Twitterアカウントをお持ちの方はフォローをお願いします。まだお持ちでない方も、この機会にTwitterに登録してみたいかかでしょうか。

広報委員会Webメールニュース小委員会委員長 豊田圭一(1992経経)

## メールニュースの配信が月2回に

### ソフィアンに向けた、地域・各種ソフィア会PRも受付中!

また、月1回配信していたメールニュースが2009年10月からは月2回の配信になりました。ホームページと連動する形で、2週間に一度、上智大学の最新情報や国内外のさまざまなソフィア会の活動情報が届きますので、ぜひ登録をお願いします。ソフィアンに向けたPRや報告を希望する地域・各種ソフィア会ではぜひソフィア会メールニュースをご活用ください。

# 2009年11月卒業生意識調査

## 意識はあるものの、いまだ募金経験のない層がソフィア会に期待すること

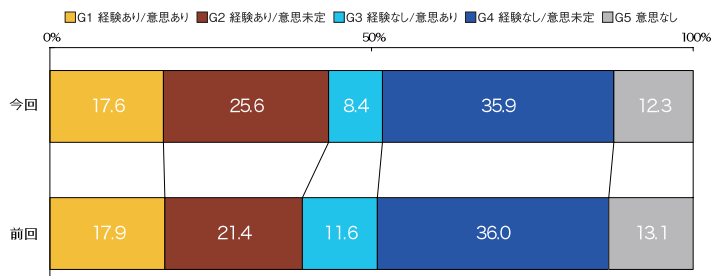
2009年11月、最新の卒業生意識調査が実施され、1088名の卒業生にご回答いただきました。前回からの変化として、G2「募金経験はあるが、今後は未定」が前回の21%から26%へと増加し、一方G3「募金経験はないが、今後の意思はある」が12%から8%へ減少しました。さまざまな募金形態の登場で「経験者」は増加したものの、今後の積極的な募金について「YES」と明快に答えられる人の数が減ったことを意味します。ソフィア会の活動課題が新たに浮き彫りにされました。

ソフィア会活動の「情報量」「参加量」「関心度」についてこの一年での変化を尋ねたところ、増加が全層に見られるものの、G1「募金経験があり、今後も意思がある」がいずれにおいても他グループに大きな差をつけて一番になっています。60年代卒と70年代卒で50%以上を占めるG1に、ソフィア会活動が向けられ過ぎてきたかも知れません。

今後はG2の関心の取り戻し、G3の高い意識を行動へ繋げることにより大きなウェイトを持って活動を実施すべきと考えられます。

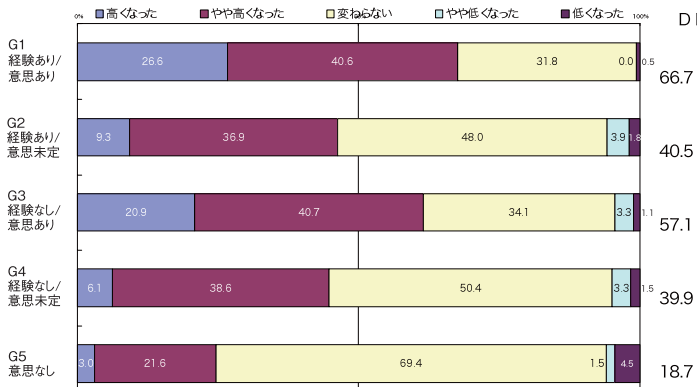
ひとつのヒントとして、大学やソフィア会のサービスを3軸に分類し「趣味・レジャー支援」「ビジネス・キャリア支援」「大学支援・社会奉仕」についてグループ別期待の傾向を見るとG1で「大学支援・社会奉仕」が期待されている一方、G3はそれに加えて「ビジネス・キャリア支援」を希望しています。G3へのアプローチに今まで不足していた要素と思われます。

### 卒業生募金意識別グループ構成比較



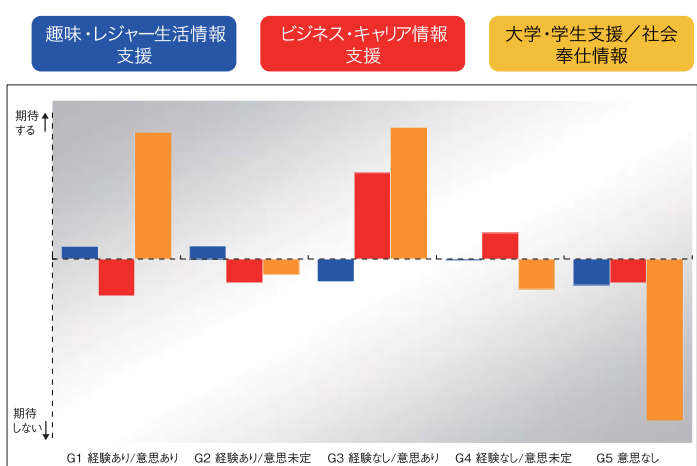
今回2009年11月調査の結果募金意識別の分類は2年前2007年調査から変化が見られ、G2即ち、募金経験はあるが意思が未定の卒業生が増加し、一方G3募金経験はないがこれからの募金意識ありというグループが減少している。募金者は増えたといえるが今後の意思が低下している。

### グループ別 この一年あなたご自身のソフィア会への関心は以前と比べて...



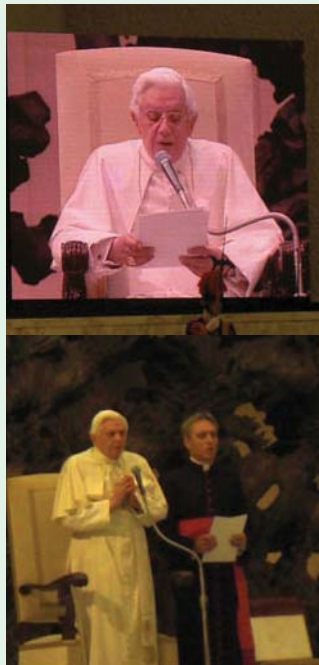
関心の評価ではG1とG3が高い。全層で関心が高くなったと評価している。しかしながら、G2のD.IがG1やG3と比較して低いのは問題である。さらに、G3の関心の増加に参加に結び付けられていないのも課題だ。

### 大学・ソフィア会サービスへの期待





# 上智大学のルーツをたどる ローマの旅6日間



この春、「上智大学のルーツをたどるローマへの旅」が、上智大学創立100周年記念事業の一環として大学により企画されました。参加者は108名。

旅では、ローマベトロ聖座、イエズス会本部、グレゴリアナ大学、その他イエズス会関係の教会を訪問。オロリッシュ上智学院カトリック指導担当理事や、ダブリンから合流された Doyle 師 SJ と共に、ソフィア会からは、バリよりローマ入りした細川副会長、戸川副会長らが参加。卒業生、教職員と現役学生のソフィアファミリーが一体となり、素晴らしい感動とたくさんの思い出が詰まった旅になりました。

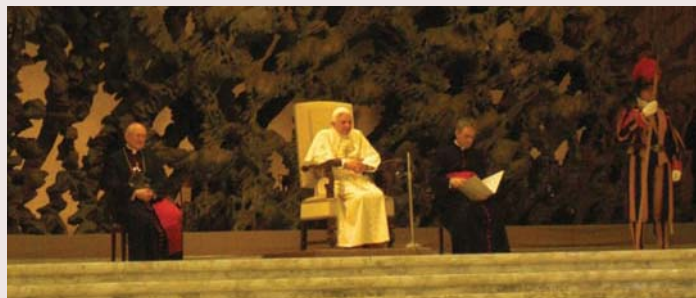
3月3日には、バチカンのパウロ6世記念館でベネディクト16世教皇との謁見に臨みました。約6,000人が集まるなかグループの紹介を受けて、校歌の一節『アルママーテル・ソフィア』を合唱し、横断幕を掲げて『ベネディクト万歳!』と三唱。他の

の参列者からも歓声があがり、教皇から上智のグループに特別の祝福とのお言葉をいただきました。

今回の旅は、他の大学にはない上智大学のルーツと、建学の精神について詳しく知ることのできた貴重な体験でした。

2013年まで毎年このような企画が続く予定です。来年はぜひご参加を!

パウロ6世記念館にてベネディクト16世教皇に謁見



～バチカンのHP「Vatican Information Service」にも次のとおり掲出されました～

### GREETINGS TO PILGRIMS AT THE GENERAL AUDIENCE

Addressing a group from Sophia University in Tokyo, Japan, the Holy Father said in English: "I offer my prayerful good wishes that the coming centenary of your university will strengthen your service to the pursuit of truth and your witness to the harmony of faith and reason".

▶ オールソフィアンズデー5月30日に、カトリックセンター(2号館1F)にてローマの旅の写真を掲示しておりますので、皆様ご覧下さい。



ゲストスピーカー  
新井 満氏(1970法法)

photo by Kurigami Kazumi

## 第2回 地域ソフィア会全国大会

11月6日(土) ANAクラウンプラザホテル大阪

今年11月6日(土)に第2回大会を大阪で開催することが下記要領で決定しました。すでに辰巳貞一会長以下関西ソフィア会のメンバーが準備にあたっています。昨年11月に北九州で開催された第1回地域ソフィア会全国大会に引き続き、多くの地域ソフィア会の皆さまに参加いただいで大会を盛り上げ、2013年の母校創立100周年に向けて大きなムーブメントにつなげていきたいと思ひます。大学からは高祖理事長、石澤学長がご出席予定。また、ゲストスピーカーは新井満さんです。

詳細は、追ってホームページ等でご案内申し上げます。

第2回地域ソフィア会全国大会(ホスト:関西ソフィア会)

日時 11月6日(土)

会場 ANAクラウンプラザホテル大阪

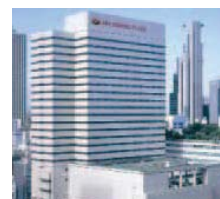
次第

13:00~14:00 分科会(地域ソフィア会メンバーとの意見交換)

15:00~16:30 本会(ゲストスピーカー新井満さん)

17:00~19:00 懇親会

なお翌日は関西ソフィア会のご厚意で希望者向けに京都見学を予定しています。



全国大会に向けて盛り上がる関西ソフィア会  
イベント大花見大会 約60名の参加



# オールソフィアの クリスマス2009

## 輝く「Lux Veritatis」

『オールソフィアのクリスマス(ASC)』が、昨年も12月8日(火)17:30から四谷キャンパスで開催されました。卒業生、教職員、学生、近隣の方々約200名が集い、心温まるクリスマスイベントとなりました。

### 卒業生と学生が一体となって

12月8日は「無原罪のマリアの祭日」。毎年この日にオールソフィアが集うクリスマスのお祝いしよう、ソフィア会が一昨年初めて開催したASC。昨年の第2回目のテーマは、『Lux Veritatis - for Others, with Others』。「他者のためにチャリティに参加して、クリスマスの喜びをわかちあいましょう」という主旨です。

聖イグナチオ教会ザビエル聖堂で行われたオロリッシュ神父様主司式による記念ミサは、座りきれないほどの参加者であふれ、厳かななかにも温かな雰囲気でした。その後、上智大学北門からキャンドルサービス。メインストリートでイルミネーション点灯式を行ったあと、9号館入口に飾られたツリーと馬小屋の前にキャンドルが捧げられました。

19:00からは、9号館地下のカフェテリアでパーティを開催。高祖敏明上智学院理事長やオロリッシュ神父様から挨拶をいただき、にぎやかに歓談。ジャズやアカペラ演奏など学生団体の活動紹介、クリスマスプレゼント福引、全員で円陣を組んで校歌斉唱のフィナーレと、卒業生や学生等が一体となってパーティを盛り上げました。

### フィリピン被災地復興支援のために

昨年のチャリティの目的のひとつは、9月末の台風横断で被災したフィリピンの復興支援。フィリピンのアテネオ・ド・マニラにいる前学長カーネ神父様から、現地の状況を記したメッセージが披露されました。チャリティで集められたお金は、カーネ神父様を通じて復興支援に役立ていただくよう送られるそうです。イルミネーションとともに他者を思いやる心に灯をともした2009年のASCでした。



チャリティコーカードやキャンドルを販売 キャンドルサービス



ザビエル聖堂で記念ミサ 学生によるアカペラ演奏



校歌斉唱のフィナーレ

## 井上ひさしさん 逝く

1960年フランス語学科卒(2期生)の小説家、劇作家で文化功労者、日本藝術院会員である井上ひさし氏が4月9日夜、逝去されました。

ソフィア会でも2001-2002年に開催された「井上ひさしの文章講座」

やソフィアンズクラブの「月例講演会」、ペンクラブの講演会、大学後援会の講演等で大変お世話になりました。

関係者一同、今年のオールソフィアンズフェスティバル(ASF)で催される金祝の式典に出席されることを願っていましたが、誠に残念です。ご冥福をお祈りしますとともに謹んでお知らせ申し上げます。

井上先輩の訃報を受け、誠に残念に思います。

私が1年生の頃、旧図書館で執筆中の先輩をよく見かけました。NHKの放送作家賞か芸術祭で文部大臣賞を受賞された頃だと思います。キャンパスでは、そのお顔から「お馬さん」と呼ばれて親しまれていました。当地パリで井上先輩を囲むでの懇親会を催す機会がありました。50名以上の出席があり、今でも記録に残っています。

合掌

フランス・ソフィア会会長 菅 佳夫(1963年フランス語学科卒業)

## ソフィアのためのソフィア会使いこなし情報

### ソフィアンズクラブ料金変更

#### 会議室がさらに利用しやすくなりました

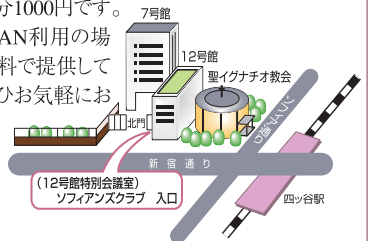
ソフィアンズクラブを利用されていますか?12号館1階にあるソフィアのためのコミュニケーションスペースです。サロンは待ち合わせや小グループでの打合せ、お茶会に。会議室は各種ソフィア会の会合や勉強会などに使われています。開館時間は、平日の11:00から21:30まで。土日は、全館貸しきりでパーティなどに利用できます。

#### ■会議室の基本利用料金に変更になりました

4月より、3時間で6000円だった利用料が、2時間まで4000円に変更になりました。延長料金は今までどおり30分1000円です。

サロンは、お一人500円(無線LAN利用の場合は800円)で、コーヒー、紅茶を無料で提供しています。四谷にいらした際には、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

ソフィアンズクラブ  
TEL:03-3238-3075  
E-mail club@sophiakai.gr.jp



### 社会人の学びの場

#### ご存知ですか?コミュニティカレッジの割引制度

ソフィア・コミュニティカレッジでは、趣味や教養を深めることに主眼を置いた「教養・実務講座」や「語学講座」、高度な専門知識の修得を目的とした「研究コース」など、各種の講座が開講されています。上智大学の公開講座は、勉学に加え出会いや見聞を広げるいわば自分探しの「場」でもあります。卒業生は1割引、銅祝を迎えられて以降は3割引、銀祝以降は5割引、金祝以降は無料で、講座を受講することができます。パンフレットのご請求(無料)は公開学習センターへ。

(公開学習センター TEL:03-3238-3551)





# ALL SOPHIANS' FESTIVAL 2010

5月30日(日)  
10:00~16:00

上智大学  
四谷キャンパス  
(雨天決行)

オールソフィアンの集い(ASF)へようこそ。

～オールソフィアンの集い2010～

Contact-つながり・ひろがり・しりたがり-



ASF2010マスコット  
ちきゅう次郎

「Contact-つながり・ひろがり・しりたがり-」を今年のテーマに実行委員一同準備してきました。

旧友と一緒にメンストを歩いてつながりを再確認するのも良いと思います。

今年は学生の参画を増やしています。

至る所で学生のパワーを感じることができるでしょう。

また「大学はやっぱりアカデミックな場所だ!」という方にも知的好奇心を満たす企画も用意しています。もちろん毎年好評のキッズコーナーも用意しています。

卒業して久しい方も、卒業間もない方も久しぶりに上智を訪れてみませんか。 ASF2010実行委員会一同



## 石澤学長による特別講演と展示

**講演** 世界遺産アンコールワットの謎に挑戦  
場所/10号館講堂 時間/14:30~15:30

**展示** アンコールワット展紹介コーナー  
場所/2-510 時間/11:00~16:00

卒業生の皆さんようこそ母校へ!「世界遺産アンコールワット展(主催:岡田文化財団、学術監修:石澤良昭)」が全国10か所を巡回して開催中です。石澤学長自らがソフィア・アンコール・ミッションを紹介し、「カンボジア人による、カンボジア人のための、アンコールワット



バシテア・クディ遺跡の発掘

遺跡の保存修復」を国際協力の哲学として、地道に積み上げられた人材育成の成果に多くの感動と賛同が寄せられています。全国行く先々では、地域ソフィア会の皆さんが石澤学長を囲んで温かな交歓のひと時を持ってくださっています。石澤学長の特別講演と同展紹介コーナーには是非お立ち寄りください。石澤学長とタレントのはなさんの特別対談リーフレット「カンボジアの遺産を語る」をもれなくプレゼント!

## メインステージ



校内メインストリート中央にそびえ建つステージでは現役、卒業生一体となったパフォーマンスが楽しめます!上智大が誇るダンスパフォーマンス、音楽団体の演奏、そして懐かしい先生の演奏。さらに地元の番町小学校や、英国大使館からも参画予定で、地域コミュニティとの連携もはかっています。是非お楽しみに!当日予定参画団体:英国大使館(和太鼓演奏)、応援団、カリー元学長、グリークラブ、G-Splash、ソフィアモダンダンス、ニュースイングジャズオーケストラ、番町小学校BJB、ピョンド他



## セグウェイライド in ソフィア

□場所/2号館前  
□時間/11:00~16:00



「未来の乗り物」として世界中に注目を集めている「セグウェイ」。重心移動にあわせて前後左右、そしてスピードもリニアに変化する小さなハイテク車両。車より遙かにエコロジーで、その活躍の場が模索されています。当日はセグウェイに乗ったガイドが、構内の案内をしたり、そして感動の無料試乗会も実施。安心してチャレンジしてください。



## Angkor Wat

アンコールワット展 上智 **検索**

Webで検索!

2万個の積み木で  
アンコールワットの秘密を体験しよう  
場所/第一体育場 時間/11:00~16:00

アンコールワット遺跡はどんな構造になっていて、どんな秘密が隠されているのでしょうか。大型写真や詳しい図面を見ながら石のかわりに積み木でアンコールワット遺跡を再現し、その秘密を体験してみませんか。現地で調査や修復にあたっている研究者や学生が、アンコールワットの魅力と秘密をあなたに直接お伝えします。積み木を一つだけ積む方も、たくさん積んでみたい方も、作品を見るだけという方も、多くのソフィアのご参加をお待ちしております。またお子さんには研究者がカンボジアの魅力、カンボジアの子どもたちや遺跡についてわかりやすくお話をいたします。積み木を積んでから講演会に行くか、講演を聞いてから積み木を積むか、さてあなたはどちらにしますか?



MAP



## 学内ツアー & 上智わくわく探検隊

□場所/総合案内前

北門からメンストを見れば端まで見渡してしまう上智大学。あの狭い校内に知らない場所なんてないと思っている方も多いのではないのでしょうか。はっきり言わせて頂きます。「あなたの知らない上智」、必ず存在します。今回この企画を成功させるべく校内を歩きまわりました。驚きの発見、「へえ～」と感心してしまうことに数多く出会いました。変わらない上智と、変化していく上智、そして隠された上智を発見しに来てください。そして上智わくわく探検隊はクイズ形式で、親子で楽しみながら校内を探検していきます。中学生以上ならお子様だけの参加も可能。最後まで参加してくれたお子様にはプレゼントもありますよ。

所要時間:学内ツアー▷約50分、上智わくわく探検隊▷約40分  
出発時間など詳細はウェブでご確認を。



## 総合案内

ASF実行委員会本部



※グループ集合一覧表はウェブサイトでご確認下さい。

## 産学技術交流会

上智大学理工学部リエゾンオフィス(SLO)は、研究成果を社会へ技術移転するだけでなく、社会貢献を果たすことを目的に設立されました。講演会では、今、注目のハイブリッド車の現状と今後について、世界の2大メーカーの第一線で活躍する技術者、研究者にお話をいただきます。

### 講演

① 時間/10:45~11:30 場所/3-124  
「トヨタが考えるハイブリッド車の今後」  
トヨタ自動車(株)  
HVシステム開発統括部 企画総括室  
主査 朝倉 吉隆氏

② 時間/11:35~12:20 場所/3-124  
「ホンダが考えるハイブリッド車の今後」  
(株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター  
第5技術開発室  
主任研究員 北見 康夫氏(1982理機)  
※講演会の後、展示室にて懇親会(無料、12:30~13:30)



■ 展示 時間/10:00~15:30 場所/3-123  
理工学部の各研究成果や、テクノセンターの研究教育支援活動内容を展示紹介します。

## Teachers Sophian 2010

### 新学習指導要領とこれからの教師に求められるもの

場所/11-411 時間/13:00~14:30

パネリスト 加藤幸次 上智大学名誉教授  
奈須正裕 上智大学教授(課程センター長) 他  
※シンポジウム後、教職に就く卒業生と教職を目指す在学生の交流会も行なわれます。

## 「秦野での植林と里山保全活動」

場所/3-227 時間/13:30~14:30



上智の学生、卒業生、そして教職員の参加によりスタートした本プログラムをスライドを交えて紹介します。秦野市と地元専門家の協力を得て、植林、下草刈り、椎茸栽培、そして植物観察やキャンプ実習の授業も行われています。この活動に参加頂ける卒業生の里山ボランティアも大募集中です。

## 聖イグナチオ教会 マリア聖堂記念ミサ

時間/9:30~10:15



## 金・銀・銅祝 式典

### 引き続きソフィア会定時総会

場所/10号館講堂 時間/10:30~12:00

定時総会は全ソフィアンが対象です。  
詳細は本号2ページをご覧ください。

## 「金祝」1960(昭和35年)

### 卒業祝賀会

場所/11号館地下1階ラウンジ 時間/12:30~14:00

実行委員会  
赤穂忠雄(文史) 江澤健二(文英) 榎本久彦(文独) 小川晋一(経経)  
小澤徹二(経商) 川野武男(文新) 佐竹章夫(外英) 佐藤富太郎(経商)  
諏訪部栄亮(経商) 高山智博(外西) 田中立夫(経商) 富永進一(経商)  
中村 宏(外西) 鍋島堅造(法法) 行方謹四郎(経経)  
濱口吉右衛門(経経) 平田 稔(経商) 松山七郎(外英) 三浦正之(法法)  
吉野拓男(文新) 脇田 貴(外英) 故野口 浩(外独)

## 「銀祝」1985(昭和60年)

### 祝賀パーティ

場所/2号館5階学生食堂 時間/13:00~15:00

準備委員  
山崎富美雄(外英) 小谷中奈美恵(外英) 鈴木正彦(外英) 木村 純(外英)  
肥沼光彦(外仏) 原田美穂(外葡) 佐伯佐和子(外独) 金子純子(外比)  
宮越俊光(神神) 高橋喜代子(文教) 小松崎勇(文史) 米野久美(文史)  
石井奈穂子(文史) 安田聡子(文史) 石井直樹(文国) 戸谷智子(文心)  
長尾千恵子(文心) 三谷典子(文心) 児山智明(文新) 井門隆夫(文社)  
遠藤万里子(文社福) 石井玲子(文社福) 連沼尚子(文英) 岩佐真紀子(文英)  
小泉満利子(文仏) 小林かおる(文仏) 寺崎吏久江(文独) 河村一二(法法)  
滝崎優子(法国) 亀井ゆかり(法国) 野添耕一(経営) 瀧澤 誠(理物)  
齋藤雅人(理化) 安部俊毅(理機) 大村直明(理機) 細川彰子(理数)  
山中千夏子(理数)

## 「銅祝」1995(平成7年)

### 祝賀会

場所/2号館5階 教職員食堂 時間/13:00~15:00

会費1000円のささやかな親睦会兼祝賀会を催します。ASFのキッズコーナーも充実していますので、是非ご家族でご参加ください。



# 1号館で逢いましょう。

All Sophians' Festival...



## カラセラーピー

場所/1-101  
時間/大人プログラム ①13:00~14:00 ②15:00~16:00  
こどもプログラム ③11:00~12:00

色の持つ意味を知ることによって本当の自分を発見し、コミュニケーション力もアップできます。あなた本来の魅力を引き出してみませんか?こどもプログラムでは、楽しいゲームや色遊びを体験してみましょう。所要時間は各回共通60分。協力:色彩NPO日本カラーネットワーク協会  
●参加費:300円 ●各回定員10名(申込みは事務局までお電話を)



## ソフィア祭エコ活動展示ルーム

場所/1-102 時間/11:30~16:00

ソフィア祭実行委員会では「環境に優しい学園祭」を目指し、エコ容器の導入や、植林、環境報告書の作成等に取り組んでいます。楽しいだけでは終わらせない上智大生の熱い活動をご紹介します。

## ソフィアンズ・ブックカフェ

場所/1-103 時間/11:00~15:30

本を通して多くのソフィアンとつながっていたかこうという企画。ソフィアンが読んだ著書・訳書が皆様のお越しをお待ちしております。飲食物の持ち込み歓迎。ゆっくり座ってソフィアンの本を読んでいただけるくつろぎのスペースです。「この著者・この訳者がソフィアン!」というサプライズもたくさん!著者・訳者の皆様、当日のご来場をお待ちしています。献本済みの本の展示の希望やこれからの献本も大歓迎です。



## 学生向け就活・キャリア交流会

場所/1-104 時間/11:00~15:30

人生で一度しかない新卒としての就活を応援したい。そんな思いを持つ卒業生や内定者による、在校生への支援の場です。

## ソフィアンズギャラリー

場所/1-105 時間/11:30~16:00

美術を愛する方の作品発表の場として毎年開設しています。絵画、写真、版画、書道、陶芸などジャンルを問いません。どなたでも出品できますので、事務局までお問合せください。出会いと交流を楽しみにしております。



## The Sophians' Quilt Society

場所/1-106 時間/11:00~15:30

キルトの展示、バザー(キルト製品とお菓子)、よこた圭子氏によるカルトナージュ講習会に加え、古いセーターを利用して作るお花のチャームの講習会も行います。また「東京国際キルトフェスティバル2010」で作られたパートナーシップキルトの展示も同時に行います。全国から寄せられたチャリティのための120枚のキルトを、一枚の大きな作品に仕上げた心温まるタペストリーです。ぜひお近くでご覧下さい。売上は上智大学学生団体「めぐこ」へ送られます。



## 英語学科同窓会主催オープンセミナー

### 恩師による「懐かしの英語授業」

場所/12-402 時間/13:30~14:30

キャンパスに通ったあの頃に戻って、あの「授業」をみんなで受けましょう!現役の高校生への参加も大歓迎!お子様に高校生がいらっしゃる方は、ぜひ親子で一緒に。

英語学科教授 吉田研作先生の授業

「Learning how to speak English--the fun way」

..... 他の恩師による授業もお楽しみに。

創立50周年を過ぎた外国語学部英語学科同窓会による、どなたでも参加できるセミナーです。高校生、大学生の方もどうぞ!

### What's happening? 小学校英語教育!

場所/12-401 時間/11:15~12:30

「2011年度から正式導入される小学校英語の現状と課題」についての勉強会を開催します。第二言語習得をご専門とされる和泉伸一先生をはじめ、多彩なゲストをお迎えします。司会は、ジャーナリストの片野順子さん(1977外英)です。親として、教員として、専門家として、小学生の英語教育に関心のある方々、さらには、教職を目指す現役大学生の方も、どうぞ。

### タイムスケジュール

	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00
講演	トヨタが考えるハイブリッド車の今後	ホンダが考えるハイブリッド車の今後	世界遺産アンコールワットの謎に挑戦	秦野での植林と里山保全活動報告							
遊ぶ学ぶ	「あそびたがり」(詳細はP.10参照)	学内ツアー&キッズ探検隊	友遊ボール								
休憩	SJガーデンオープンパーティ	ソフィアンズ・ブックカフェ									

※雨天の場合は、会場が変更になります。





ASF2010マスコット  
わっしー

# あそびたがり、あつまれ!

今年のASFは、ますますパワーアップ!  
スポーツからアートまで、ワクワク、ドキドキのプログラムが盛りだくさん。  
大人も子どもも一緒に「あたま・からだ・こころ」をリフレッシュしてみませんか!

## ■ プロと楽しむ 囲碁・将棋・どうぶつしょうぎ

場所/第1体育場 時間/11:00~15:30

プロ棋士が来場!その技が間近に見られます。囲碁も将棋もまったく初めてでもNo Problem!年齢にかかわらず初歩から丁寧に指導します。有段者に挑戦するコーナーや自由対局コーナーも設置。腕に覚えのあるあなた、さあ、チャレンジしてみよう!かわいいどうぶつたちが3×4のマスの中で協力し合い、相手のライオンをキャッチする「どうぶつしょうぎ」も、シンプルルールながら奥が深いと大人気のゲームです。今回はなんと作者の北尾まださんが来場! 詳細はウェブでご確認ください。

### ■ どうぶつしょうぎ工作コーナー

どうぶつしょうぎの絵をデザインした藤田麻衣子さんが来てくれます。藤田さんと一緒に、木製の駒に自分だけの絵を描いて、あなたオリジナルのどうぶつしょうぎを作ってみませんか!完成した作品で遊んでもよし、インテリアとして飾ってもステキです!小さなお子様の場合、積み木としても、楽しく遊べますよ。(材料費:500円、当日先着40名)



## □□■ 友遊ボール

場所/グラウンド  
時間/14:00~15:00  
集合/13:50正門前

今年の野外企画は「友遊ボール」!少年野球の低学年向けに考案されたゲームで、応援バットとゴムボールを使うため危険度ゼロ! おいさんもおばあさんもパパママも子供たちと一緒に遊びましょう! ウェブでの事前申し込みも当日のドタ参も大歓迎!雨の場合は室内で行います。



## □□■ ドッチビー

場所/剣道場 時間/13:00~15:30

今、小学生に大人気のドッチビー。大人の参加ももちろん大歓迎です。普段は勉強ばかりの僕も私も、この日だけは特別だよね。5月最後の日曜日は、思いっきりからだを動かして、また明日から、がんばろうね!



## □□■ どんぐり共和国のトトロを作ろう!

場所/第1体育場 時間/11:00~15:30



考案者:村山俊彰さん

どんぐりを使って、こんなにかわいいトトロを作ってみませんか!大人のあなたには、マスコットやインテリアのオブジェに。そして、小さなお子様には、上智大生のやさしいお兄さん・お姉さんが丁寧に教えてくれるので、安心してご参加いただけます♪

## □□■ おはなしの部屋

場所/第1体育場 時間/11:00~15:30

絵本の読み聞かせに定評のある学生サークル「ドンキホーテ」の皆さんが、すてきな絵本の世界を披露してくれます。今年は、いろんな国の絵本が集まるらしい!楽しみに待っていてね♪

## □□■ パーティに集まれ!

### ■ SJガーデンオープンパーティ 時間/11:00~15:00

SJガーデンは、都会では珍しい緑にあふれたところ。普段は一般に開放されていないため、在学中は一度も入らずに卒業をした方が多いことでしょう。懐かしいソフィアにいらしゃった機会に是非、ガーデンに寄って見ませんか?恒例のワインと日本酒の試飲会に加え、「ピアボン」ゲームも企画しています。是非、この機会にご家族とお友達と、お子さま連れで一緒に楽しいひとときをガーデンでお過ごしください。

### □□■ ASF模擬店 ソフィア商店

### フリーマーケット 時間/11:00~15:30



現役学生たちによる模擬店に加え、昨年大好評だった、広告研究会OB会による餅つき大会も出店決定!お子さんも餅つき体験できますよ。ソフィア商店では、定番の文房具やポロシャツの他、在学生に人気のあるソフィアグッズや「創立100年記念事業募金グッズ」も取り揃えています。ASF来場の記念に、是非、お立ち寄りください。



### ■ 親子でピアボン!

場所/SJガーデン 時間/11:00~15:00

上智初登場のスポーツ、「ピアボン」。ピアボンとは、ピンボン玉をカップに入れあう、アメリカ発のとってもシンプルな競技スポーツです。元々、1950年代にアメリカの大学生の間で大流行したゲームが、現在では、ワールドシリーズが開催される規模のスポーツにまで進化しました。今年は、そんなピアボンの世界を親子でたっぷり楽しんでいただきます!大人にはビール、子どもたちには、すてきなプレゼントあり!



## INFORMATION

各イベントへのお申込みや最新情報については  
ASF2010ウェブサイト  
<http://www.sophiakai.gr.jp/asf2010>  
をご覧ください。

■ お問い合わせ先  
ソフィア会事務局 TEL 03-3238-3041  
(平日 10:00~17:00)

### ホテル宿泊優待のご案内

ASF期間限定で近隣ホテルの優待制度をご用意しました。それぞれのホテルへ直接、電話でご予約してください。その際にASF参加の上智卒業生であることを伝え、チェックイン時にソフィアンズカードか、「ソフィアンズナウ」本号をご提示ください。ご利用料金など詳しくは  
<http://www.sophiakai.gr.jp/asf2010> をご覧ください。

- ・ホテルニューオータニ TEL)03-3221-2728
- ・庭のホテル東京 TEL)03-3295-4321
- ・グランドプリンスホテル赤坂 TEL)03-3234-2345
- ・三井ガーデンホテル東京 TEL)03-3358-1131
- ・リーガロイヤルホテル東京 TEL)03-3209-1850



# 母校への貢献 私たちソフィアンの使命

## 一母校建学の精神 実践のとき一

### ■教育、研究、キャンパス再興、奨学基金の設立に貢献

2013年に上智大学は創立100周年を迎えます。2001年からスタートした「上智大学教育・研究・キャンパス再興」は、すでに数々の計画を完了。昨年は総額約5億円の奨学基金が創設され、18種類(うち新規10種類)の奨学金制度が設けられました。四谷キャンパス耐震補強工事は3号館の一部、8号館、ホフマン・ホールを残すのみとなり、今後は理工学部を中心とした新棟の建設が予定されています。また、文部科学省「平成21年度国際化拠点整備事業(グローバル30)」に採択され、今後も奨学支援と各種基金を拡充し、独創性をおこなった人材育成をさらに進展させる計画です。

### ■建学の精神の実践

上智の建学の精神“Men and Women for Others, with Others”は、イエズス会の学校に共通する理念です。今年3月に催行された記念事業の一つ「上智大学創立100周年記念ローマの旅」で、歴史あるグレゴリアン大学を訪れ、神父様から大切なことを教わりました。「使命を意識し、夢と希望をもってそれを果たすーしかも仲間と一緒に」。世界に約80校あるイエズス会の大学が、共に使命を果たすべく歩むー「世界に並び立つ大学」とは、「一緒に努力し平和な社会の建設を目指す」という意味を持つと理解しました。

上智大学の在学学生は1万人あまり、卒業生はその10倍。私たちソフィアが上智大学を後押ししないで、誰が母校を援助するのでしょうか。「惜しみない奉仕の精神」を受け継ぎ、後世に伝えていくという卒業生の使命を、100周年という節目の時に、強く意識したいと思います。

5月30日(日)はオールソフィアンの集い(ASF)です。今年は、平成18年度文部科学省「大学教育の国際化推進プログラム(戦略的国際連携支援)」に採択されたことでも有名な国際貢献活動の賜物「アンコールワット展」の企画を用意しています。身近なところから母校の教育研究の進展を応援するのも建学の精神の実践といえましょう。

### ■寄付累計額5億2千438万円に

2010年3月15日現在、個人・団体あわせて卒業生からの寄付累計額は約5億2千438万円、募金目標額に対する達成率49.9%、募金累計人数8,432人です。個人の寄付は、厳しい経済環境もあって、頭打ち気味ですが、団体の募金は件数、金額ともに順調に右肩上がりです。158団体が平均2回寄付をしてくださっている計算で、金額も全体の約2割を占めています。

前号での呼びかけ「ひとりではできないことでも、大勢集まればできること」が実現したようで、皆さまにお礼を申し上げます。今後ともご協力よろしくお願ひいたします。

(募金委員会 岩瀬深雪、1978外独卒)

問い合わせ先: 上智学院財務局募金室:03-3238-3198

上智大学ソフィア会募金委員会:bokin@sophiakai.gr.jp

	全累計(2004年度以降)			目標額	
	入金件数			目標金額(円)	達成率
	累計数	実人数	入金額(円)		
卒業生	8,432	5,962	376,111,878		
卒業生オーナー	12	10	49,042,000		
卒業生団体	330	160	99,232,596		
全体	8,774	6,132	524,386,474	1,050,000,000	49.9%

## さまざまな手段で、 みなさまの思いを伝えます

### ◆開設3年目!アフィリエイトで「ネットショッピング募金」

今年で開設3年目となるネットショッピング募金。Amazonでの書籍購入やYAHOO! Shoppingなどの普段のお買い物を、ソフィア会HPから行っていただくと、そのアフィリエイト報酬がソフィア会への募金となる仕組みです。Amazon、楽天、YAHOO! Shoppingなどのお買い物はソフィア会HPから!



### ◆ソフィアンズカード

上智大学教職員・卒業生のみが持つことができるクレジットカードです。ご利用額の0.2~0.5%が手数料としてカード会社から支払われ、年約500万円が学生支援のために使われています。ソフィア会に手数料が支払われても、航空会社のマイレージなど各カードの特典ポイントも得られます。お申込みはソフィア会事務局へ。



### ◆募金グッズ

上智大学校章や創立100周年ロゴをあしらった「募金グッズ」購入は、その利益のすべてが母校への貢献になります。2006年5月の頒布開始から今日までの約4年間で、上智学院に600万円の寄付をすることができました。2010年4月からは学内頒布を終了し、ソフィア会HPかFAXでの頒布となりますが、引き続きよろしく願ひいたします。



今回の頒布形式変更に伴い、一部の募金グッズの頒布は終了させていただきました



## 募金グッズ学内頒布終了のお知らせ 今後はソフィア会ホームページかFAXで

日頃より募金グッズご購入を通して上智大学創立100周年記念募金にご協力をいただき誠にありがとうございます。

募金グッズの頒布は、2013年の創立100周年まで継続いたしますが、上智大学2号館地下の丸善Sophia Shop・パティネススポーツ、12号館1階のソフィアンズクラブ、3号館1階のソフィア会事務局および上智短期大学内丸善Sophia Shopで行ってまいりました募金グッズの直接頒布は、上智大学ソフィア会の業務効率化をはかるため、2010年3月31日をもって終了させていただきました。今日まで無償で頒布にご協力いただいた業者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

今後は、上智大学ソフィア会のHPや「募金グッズ・カタログ」の申込書のFAXにより、「募金グッズ取り扱い業者」に直接連絡、送金していただく方法で募金グッズ頒布を継続いたします。電話でのお問い合わせにも業者がお答えします。何卒今後も変わらぬご協力をお願い申し上げます。

募金グッズ・カタログ入手ご希望の方は、上智大学ソフィア会へ  
上智大学ソフィア会事務局

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1上智大学3号館1階  
TEL:03-3238-3041 / FAX:03-3238-3028  
E-mail:jimukyoku@sophiakai.gr.jp /  
http://www.sophiakai.gr.jp/



紙面のスペースの制約で、皆さまからの便りを全て掲載できませんが、ソフィア会 HP では基本的に全て掲載します。新たに地域（国内・海外）ソフィア会へ入会を希望されるソフィアは HP の記事で連絡先をご確認ください。便りを投稿くださる各ソフィア会の皆さまには、連絡先メールアドレスを末尾に記入くださいますようお願いいたします。

## 〈海外ソフィア会〉

### ベトナム・ソフィア会

■開催日:2009年9月14日

WTO加盟を2007年1月11日に果たしたベトナムでは、順調に日本人の数も日系企業の数も増え、この9月ようやくベトナム・ソフィア会設立に至りました。日系銀行のハノイ支店勤務の深山恵一さん(1999経経)が必死にハノイ在住ソフィア会を集めてくれたお陰です。10名からのスタートですが、ソフィア会にとって、両国の発展にとって、役立つ会にしたいと思っております。

土田佳毅(1994年文社福)



### シカゴ・ソフィア会

■開催日:12月5日

上智大学、青山学院大学、立教大学との3学合同同窓会をシカゴ郊外で開催しました。シカゴ・ソフィア会メンバーも、この機会に青学と立教の方々大いに交流を楽しみました。

千野根貴信(1989外英)



### ニューヨーク・ソフィア会

■開催日:10月14日

秋晴れの中、ニューヨーク、マンハッタン、タイロン公園で中世祭が開催されました。副会長の岡田圭さん(1981外葡)の企画でニューヨークソフィア会も見学に集まりました。早速出合ったキングとクウィーンと記念撮影。中世の騎士の決闘から中世の楽器を使った音楽、舞台劇、手品、そして様々な出店が勢揃い。お昼はターキーの大大も丸焼き。その後はメトロポリタン美術館の分館であるクロイスターズ美術館を訪問しました。

ニューヨーク・ソフィア会会長・植木安弘(1976外露)



### サンディエゴ・ソフィア会

■開催日:2010年1月16日

森泰憲代表(1982外葡)の大邸宅をお借りして、当地ソフィア会の新年会兼サンディエゴ大学で日本語教育に尽力くださった林先生の送別会を開催致しました。当日はサンディエゴらしいからっとした晴天の下、当地ソフィア会と家族に加え、出張者の参加もあり、総勢16名がBBQとチリワインを楽しみました…

山口太郎(1990外葡)



### LA・ソフィア会

■開催日:1月16日

南カリフォルニア、アーバイン市の焼肉レストランにて、約30名のソフィア会が集い、親交を暖めました。サーファーからセミプロゴルファー、映画業界から製造業、大学で教鞭をとられている方々と、幅広い分野で活躍しているソフィア会が多く、参加者は大いに勇気づけられました。最近、年二回のゴルフコンペも根付き、名簿も見直しが進んでおり、尚一層、充実した活動を展開していきます。

高田芳樹(1982法法)



### ワシントンDC・ソフィア会

■開催日:12月2日

ホワイトハウスから程遠くないワシントン市内中心部で忘年会を開催。卒業生やその家族、留学中の現役学生など計20名が参加し、外の寒さとは好対照に、熱気に包まれた会となりました。今回は平日の会費制にトライしてみましたところ、出席者の半数近くが初めての参加という結果が出ました。今後ともなるべく多くのメンバーが集まり、交流を深化させられるよう、会の運営に鋭意工夫をこらしていくつもりです。

梶田武彦(1989外英)



### デュッセルドルフ・ソフィア会

■開催日:1月23日

ソフィア会とその家族、友人など当初の予想を上回る約50名が集まっておせち料理、お寿司など和食の食べ放題、飲み放題の新年会を楽しみました。ちょうど当日が誕生日の朝倉啓行君(1985外独)には花束を贈呈、Happy Birthdayを歌ってお祝いました。

昨年11月の石澤学長、高祖理事長の当地訪問の際に母校から頂いた校歌などが収録されたCDの最後のカラオケバージョンをバックに全員で校歌を斉唱し散会となりました。

新井一郎(1981外独)



### ミュンヘン・ソフィア会

■開催日:11月28日

今年の参加者は、計16名。初参加が6名で、若い世代が多いソフィア会となりましたが、和やかでアットホームなミュンヘンの会の雰囲気は相変わらずで、世代や分野を超えて、ポジティブに元気一杯に活躍している方々との交流を通じて、各種知識・情報はもちろん、沢山のエネルギーを交換し合えた集いになりました。

まだ参加されたことのないミュンヘン在住の方がいらっしゃいましたら、ご連絡下さい。  
谷口慎二(1993外独)、小池淑恵(1994外独)、高橋敬司(1993理電)





## フランス・ソフィア会

■開催日:2月26日

お馴染みのバリ、オペラ座近くの「まつだ」にて23名が集まり、和気あいの楽しいひとときを過ごしました。新たに参加された方、他大学を卒業して上智の大学院で博士課程を修了された女性など様々な顔ぶれでした。各人自己紹介の後、創設時(1976年)より当会の事務局を一手に引き受けて下さった飯野栄治郎さん(1968外葡)がこの度辞任されることになり、一同盛大な拍手を以って、そのご苦勞を謝し、ご健康を祈りました。

菅 佳夫(1963外仏)



## 逗葉ソフィア会

■開催日:11月28日

第10回逗葉ソフィア会が開催され、約30名の老若男女が参加しました。私は今回が初参加でしたが、諸先輩方が社会の様々な分野でご活躍されていることを知り、私にとっても学びが多く、また、非常に刺激的な会となりました。会は卒業生の自己紹介に続き、学部対抗クイズ大会、さらにビンゴ大会と盛り上がり、最後には懐かしい校歌の斉唱で締められました。

福岡侑希(2004法国)



## 松山ソフィア会

■開催日:12月8日

恒例の忘年会を行いました。会場は河内広志さん(1975法法)が経営される道後プリンスホテルで、16名のソフィアンが集いました。懐かしい参加者もいっしょに盛り上がり、ドラマ「坂の上の雲」の紹介など河内社長からも話題提供があり時を忘れるほどでした。松山ソフィア会は来年40周年を迎えます。山澤 満(1990法法)



## イスタンブール・ソフィア会

■開催日:3月17日

第2回イスタンブール・ソフィア会&田村恵理さん(1992外仏)の送別会をイスタンブール、マスラックのシェラトンホテル内にある韓国料理店で行いました。

会員6名のうち、今回も大人5名、子供3名の計8名で、久しぶりの韓国料理を味わい、大学時代の思い出話で多に盛り上がりました。イスタンブール・ソフィア会の発起人であった田村さんが帰国されると本当にさみしくなりますが、この会を今後も継続させていくことを皆で約束しました。松井しのぶ(1999法法)



## 福岡ソフィア会

■開催日:12月12日

福岡市天神の「雑魚屋 天神店」にて、福岡ソフィア会・忘年会を開催いたしました。師走の忙しい中、2次会以降も含めると総勢43名の方々にお集まりいただき、楽しい時間を過ごしました。先の第1回地域ソフィア会全国大会を大成功に導いてくださったホスト役の北九州ソフィア会からも、自見修真さん(1990法国)と真鍋さんが参加していただき、「交流」を根幹とした一年を締め括ることができました。

西村仁宏(1987経営)



## マドリッド・ソフィア会

春休みで清水憲男先生が来西され、在マドリッド日本人会が先生を講師に招聘し文化講演会を企画。先生が現在早稲田大学でも教鞭をとられていることから、講演後、マドリッド稲門会と合同で食事会を行ないました。現代スペイン語事情やスペイン文学についての先生の含蓄あるお話と、私達スペイン在住者の現代スペイン生活事情などについて皆で活発な情報交換やおしゃべりが尽きず、大使館近くのレストランで多に盛り上がりました。なおマドリッド・ソフィア会会長を細谷資憲さん(1982経済)に快くお引き受けいただきました。

野口倫子(1980法法)



## <国内ソフィア会>

### 八王子ソフィア会・日野ソフィア会合同懇親会

■開催日:2009年11月14日

この3年行きつけのフレンチレストランに20名弱が集まりました。八王子ソフィア会が10回目の節目でもあり、新しいメンバーも加わって例年に増して盛り上がりました。当会もご他間にもれず若い会員が少ないため、今年は平成の卒業生への通知を多くして会への参加をキャンペーンする予定です。今年は11月13日を予定しています。芦田秀規(1979外英)



## さいたまソフィアーズ倶楽部

■開催日:2010年1月15日

15名のソフィアンが参加して新春の1日を楽しみました。第1部は、目白にある「永青文庫」を訪ね、細川家代々のコレクションの一部を拝見。第2部の三越「アンコールワット展」では、世界遺産の仏像群を間近に眺め感動しました。折しも石澤学長が秋篠宮ご夫妻を案内されている場面に遭遇し、一瞬上智ムードが高まりました。その後は夕食会でおいしい料理を堪能しながらの歓談となりました。

古屋 毅(1957経商)





## 熊本ソフィア会

■開催日:1月16日

22名で新年会を開きました。例年少ない女性ソフィアンが4名参加(初参加3名)されて華やかな雰囲気となり、長老ソフィアンの方々も若返ったように見えました。

50年前に卒業した長老の学生時代の昔話を話してくれた平成二桁卒業のヤングソフィアンの皆さんありがとう。この新年会で年次行事が始まり、多くの年間行事が予定されていますが今年は楽しくなりそうです。

森田 司朗(1976法法)



## 横須賀ソフィア会

■開催日:1月20日

京急横須賀中央駅近くのセントラルホテルで、新年会を開催しました。アトラクションでは市内のボランティア芸能一座からマジシャンを招き大いに盛り上がりました。また、ゴルフ・カラオケ・ウォーキングなどのクラブも発足しました。今後も、さまざまな分野の講師を招いて講演会を催し、楽しみながら交流・情報交換の場を提供して行きたいと思っています。

副会長 山田 博  
(1967経商)



## 庄内ソフィア会

■開催日:1月23日

第1回地域ソフィア会全国大会へ出席してきた斉藤仁志君(1975理物)から、最遠隔地からの参加ということで大いに歓待されたとの報告があり、感謝致します。企業を退職して帰ってきた丹下道幸君(1974経経)はこちから起業し、地域の活性化に張り切っています。昨年のASFの金祝パーティーに参加した風間彦男さん(1959外西)と谷口宏さん(1959法法)からはパーティーのお話がありました。

佐藤信昭(1962法法)



## 鳥取ソフィア会

■開催日:1月31日

第5回鳥取ソフィア会を開催した。最初に村木晴一副会長(1969経経)より、昨年11月に開催された第1回地域ソフィア会全国大会の様子の報告があり、その後、出席者がそれぞれ近況報告をし、懇親会で旧交を温めた。最後に全員で校歌を斉唱し、再会を約して散会した。次回は来年(平成23年)鳥取市で開催の予定。

今岡嗣雄(1960経商)



## 〈各種ソフィア会・クラス会〉

### ワンゲルOB会

■開催日:2009年9月26～27日

毎年恒例のワンダーフォーゲル部OB会山行、今年は車山高原で行いました。26日は総勢61名が集結。夕食・懇親会では、会長以下各代による山の歌で盛り上がり、最後は上智大学学生歌と旅鳥(ワンダーフォーゲル連盟歌)、エールで締め括りました。27日は朝食・解散式後、蓼科山と車山に分かれてハイキング。始まったばかりの紅葉を眺め、一同無事に下山することができました。

平山圭一(1979理電)



### 碁鷺会

■開催日:12月5日

麹町・ダイヤモンド囲碁サロンにて恒例のオールソフィアンズ囲碁大会を開催。今回は第10回記念大会ということで、36名のソフィアン囲碁天狗が集結し、一日中熱い対局戦を繰り広げました。大会終了後、白江治彦八段による表彰にひきつづきパーティとなりました。碁鷺会の発足を応援してくださった利光大先輩(当時日本棋院理事)の想い出や、囲碁研の逸話、世界の囲碁の話題へと話ははずみ、楽しいひとときを過ごしました。

古屋 毅(1957経商)



### 上智大学アメリカンフットボールOB/OG会(金鷺会)

■開催日:12月19日

山本有二郎金鷺会名誉会長(1971経営)、大串哲朗教授ほか関係者および現役部員計約100名の出席を得て創部40周年記念式典並びに懇親パーティーを開催。過去40年の全戦績の紹介、往時のエピソード披露、感謝状授与など各種記念行事が盛大に行われました。

最後に次年度選手諸君による昇格決意表明と、中川敏明金鷺会会長(1976法法)から長期活動方針の発表があり、盛り上がりのうちに終了しました。

川路 武(1998経経)





## 【グローバル30】2010年3月 ブラジル訪問 中南米からの交換留学生の受入を促進

昨年7月上智大学は、文部科学省「平成21年度国際化拠点整備事業(グローバル30)」の採択を受けました。この制度は、海外からの留学生に魅力的な教育を提供し、切磋琢磨する中で国際的に活躍できる人材を日本国内に養成することが目的で、東京大、京都大、早稲田大、慶應大、同志社大といった13大学の取組みに支援を行うというものです。

### ■2010年3月 ブラジル訪問 一留学生獲得にむけて活動中

上智大学は「国際化拠点整備事業(グローバル30)」において、中南米を受け入れ重点国としています。そこで、2010年3月上旬、留学希望者への情報提供、留学生獲得のための情報収集という目的で、オロリッシュ上智学院国際交流担当理事はじめ、総勢5名でブラジルを訪問しました。

サンパウロとリオデジャネイロの2都市で留学フェアに参加したほか、交換留学生の受入促進を図るため、本学の協定校であるサンパウロ大学とポルトアレグレのリオ・グランデ・ド・スール・カトリック大学の2校を訪問し、関係者と面会しました。また、サンパウロとリオデジャネイロでは現地ソフィア会との交流の場を持つこともできました。

今回は、サンパウロ・ソフィア会の支援により「ニックイ新聞」という日系社会に向けて発行されている新聞に、留学フェア開催の記事を掲載できたほか、急

遽「ブラジル日本語センター」という日本語教育機関にて、貴重な情報収集の機会をえることができました。世界各地に広がるソフィア会ネットワークの存在が、本学が海外でさまざまな活動を行っていく上で、いかに重要か実感いたしました。(上智学院人事局人材開発グループ 波多野 淳)



サンパウロ・ソフィア会のみなさんと

## ソフィア経済人倶楽部 2009年12月19日 設立大会を開催!

2009年12月19日(土)上智大学2号館の国際会議場にて、ソフィア経済人倶楽部設立大会が開催されました。この会は、「上智大学出身で各分野にて活躍されているソフィアンを対象とし、会員相互の協力体制や、グローバルな産業発展と社会貢献を行っていく」ものです。

第1回目の記念講演は元富士ゼロックス会長、小林陽太郎氏にお越しいただきました。テーマは、「新時代を迎える世界と日本の役割」。これからの世界の中での日本のポジショニング、米・中との関係や、若い世代のリーダーシップに求められるものをお話頂きました。

小林氏は20代、30代の世代にとっては大先輩にあたりますが、そんな先輩から引き継がれる経営学であったり、哲学というのとはとても貴重なものだと思います。

E-mail:sophia\_economyan\_editorialdesk@googlegroups.com

高増 文(2003経経)



経済人倶楽部は、堅苦しいものではなく、上智らしいFLATな組織です。20代や30代の若い世代の方々の積極的な参加をお待ちしています!

第1回の記念講演は元富士ゼロックス会長、小林陽太郎氏。「新時代を迎える世界と日本の役割」



司会は元日本テレビアナウンサーの菅家ゆかり氏



懇親会では世代を超えて親睦を深め合った

## マスコミ・ソフィア会

### 第20回コムソフィア賞は鳥飼玖美子さん コムソフィア特別賞に本田哲郎さん

マスコミ・ソフィア会(濱口浩三会長・TBS名誉顧問)は4月15日開催の「コムソフィア賞選考委員会」で「第20回コムソフィア賞」を立教大学教授で元ソフィア会副会長の鳥飼玖美子さん(1969外西)に、「同特別賞」をフランシスコ司祭の本田哲郎さん(1965文哲)に贈ることを決めた。受賞式は6月12日(土)午後1時から聖イグナチオ教会1Fヨセフホール(JR四谷駅前)のマスコミ・ソフィア会総会の席上で行われる。

鳥飼玖美子さんは同時通訳の草分けの一人として若くして国際舞台で活躍。現在は立教大学教授(大学院異文化コミュニケーション研究科委員長)。専門は英語教育学、言語コミュニケーション論、通訳翻訳論。長年英語講座の講師を務め、現在、NHKの「ニュースで英会話」の全体監修と講師。この間自らも常に学び英国サウサンプトン大学人文学研究科博士課程修了(Ph.D.)。日本の英語教育の現状を批判、日本における早期英語教育に強い危惧を表明し確かな教育論を展開している。

本田哲郎神父は1989年から大阪の釜ヶ崎で生活しながら、路上生活者や日雇い労働者の悩みや苦悩に耳を傾け、支配する側に都合のよい聖書解釈を見直す作業を進めている。経済的格差が進む日本社会で激増する弱く貧しい人々にとって文字通り善き知らせ、福音となるに違いない。受賞式の日時場所など詳細は「コムソフィア・オンライン」下記URL参照。

<http://www.cumsophia.jp/>



第20回コムソフィア賞  
鳥飼玖美子さん

## 個性あふれる同窓会の50周年記念誌

続々発行

最近に母校創立100周年記念行事のオンパレードですが、100周年にいたる前に、まず50周年があります。そこで、昨今発行された同窓会の50周年記念誌をいくつかご紹介いたします。

### ロシア語学科50周年記念誌 (2007年12月発刊)

ロシア語学科草創期の名物教授ポッターヴィナ先生にはじまる写真の数々。50年間の各年次代表者による思い出の記事。先生方と卒業生の皆さんの結末が感じられる50周年記念誌です。



### 上南戦50周年記念誌 (2010年3月発刊)

上智大学と南山大学の体育会OB会の共同編集。3年前に企画され、地理的なハンディのあるなかで、記事、写真、記録の収集にあたった編集委員のご苦労がしのばれます。



### フランス語学科50周年記念号 (2009年4月)

年に1回発行されている同窓会報の記念号。語劇史、フランス・ソフィア会活動史など貴重な記録となっていま



### 体育会水泳部50周年記念誌 (2010年3月発行)

50年間の上南戦を含めた歴代の記録、またOBからの寄稿や懐かしい写真を掲載した記念誌です。



ほかにも、英語学科ではASFに50周年を祝う会を開催。参加する卒業生に取材して歴史を紡ぎ、「記念年表」を製作することを企画しています。



